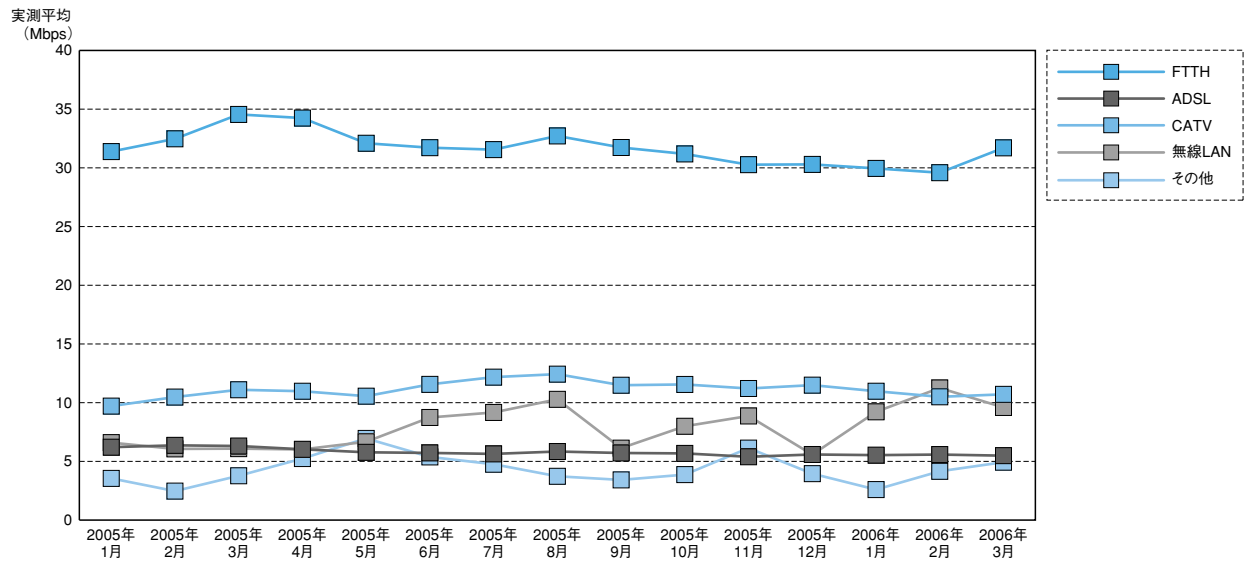


実測スピード

普及期・充実期を迎え、どの回線も平均速度は横ばいに

資料4-1-11 回線別実測平均



©2006 speed.rbbtoday.com

実測スピードデータにおいては、季節による変動パターンは見られない。FTTHもADSLもCATVも普及期または充実期を迎えた感があり、10~20%程度の増減は見られるが、横ばいに近いグラフになっている。無線LANについては、やや上昇傾向がある。なお、「その他」にはISDNやダイヤルアップなどの低速接続だけではなく、VDSLなどの高速サービスが含まれている。

実測平均速度について

資料 4-1-14 から 16 で集計した回線速度のデータは、RBB TODAY のスピード計測サイト^(*)のログデータがもとになっている。調査期間中にこのサイトにアクセスして自分の環境の回線速度を計測したすべてのユーザーの結果データを、所定の条件でフィルタリングして異常なデータを取り除き、集計して平均速度を求めている。このサイトを使って得られるデータは、個々の環境やそのときの条件などに依存するが、独自プロトコルを使ってできる限り信頼性の高い値が出るように工夫している。また、当該サイトでは、正常なデータに限

っても1年3か月で570万件を超える母数がある。

計測に際しては、計測専用サーバーと専用プロトコルを用い、測定サーバー側の条件を一定にしている。また、計測サーバーは、プロバイダー間のバックボーンネットワークの影響を受けにくくするために、IXに近い場所に設置している。加えて、同時に接続を許可して計測するユーザー数を制限することで、確保した帯域を超える状態で計測し続けることがないようにし、生じる誤差を最小限に押えている。

なお、回線の種別については、ユ

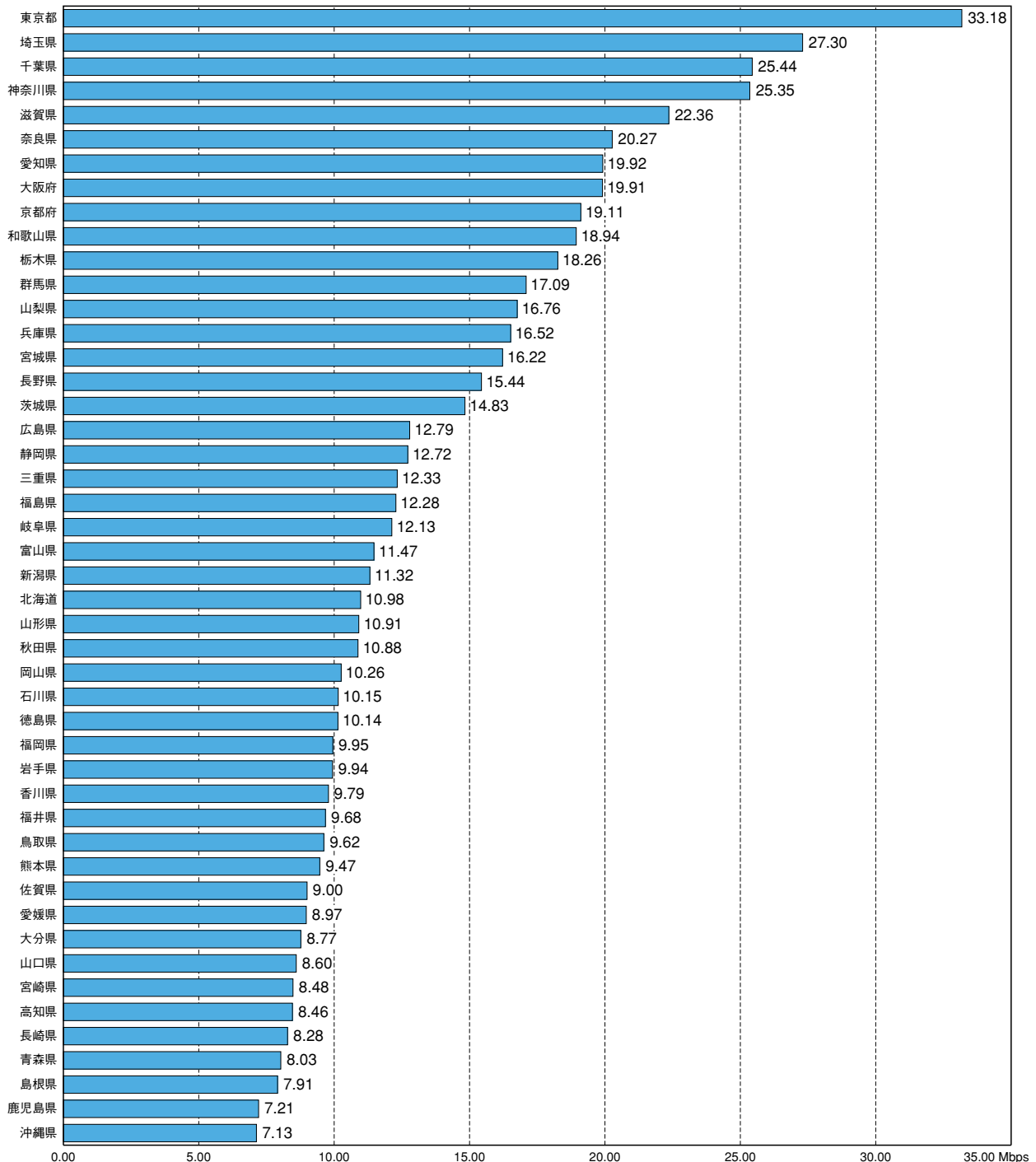
ーザーが入力しているのも、種別から判断して妥当でないと判断できるデータは種別の入力ミスまたは対象外の値として計算から除外している。たとえば、JANIS ネットが「有線放送ADSL：ウルトラ60Mコース」として提供している有線放送回線によるVDSLサービスの計測データがADSLとして入力された場合、「都道府県別実測平均（ADSL）」には算入していない。

(*) RBB TODAYの計測サイト <http://speed.rbbtoday.com/>

実測スピード

都道府県別では、首都圏4都県が段違いに速い

資料4-1-12 都道府県別実測平均（全体）



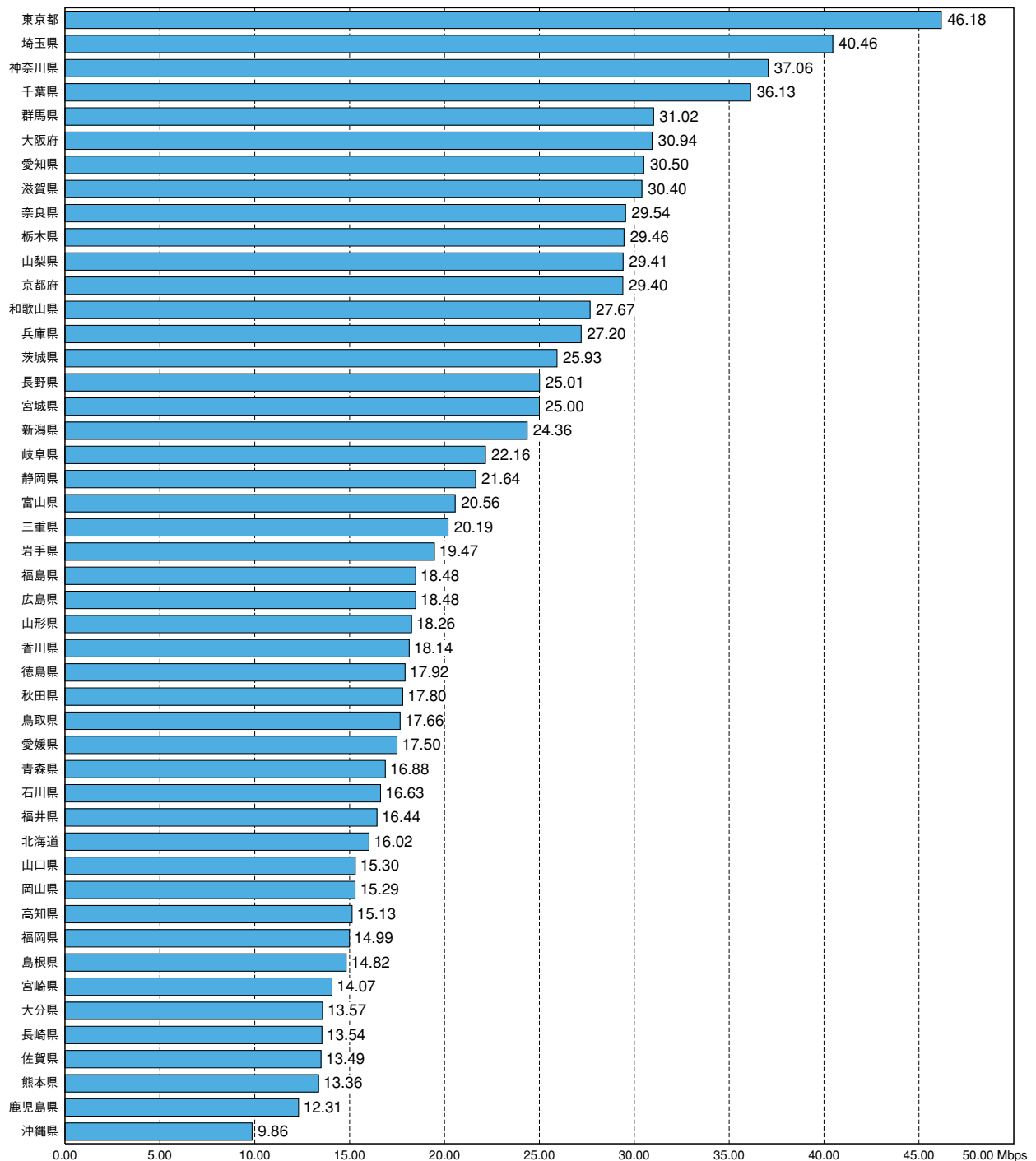
©2006 speed.rbbtoday.com

都道府県ごとの測定母数を考慮すべきであるが、各都道府県から最小でも5,800件以上のデータを得た結果であるので、十分な有意性があると言えよう。1位から4位までの上位4都県を25Mbpsを超える首都圏が占めている。5位から10位は、西日本の6府県が続いている。

実測スピード

FTTHの平均速度は上位8県で30Mbps以上に

資料4-1-13 都道府県別実測平均 (FTTH)



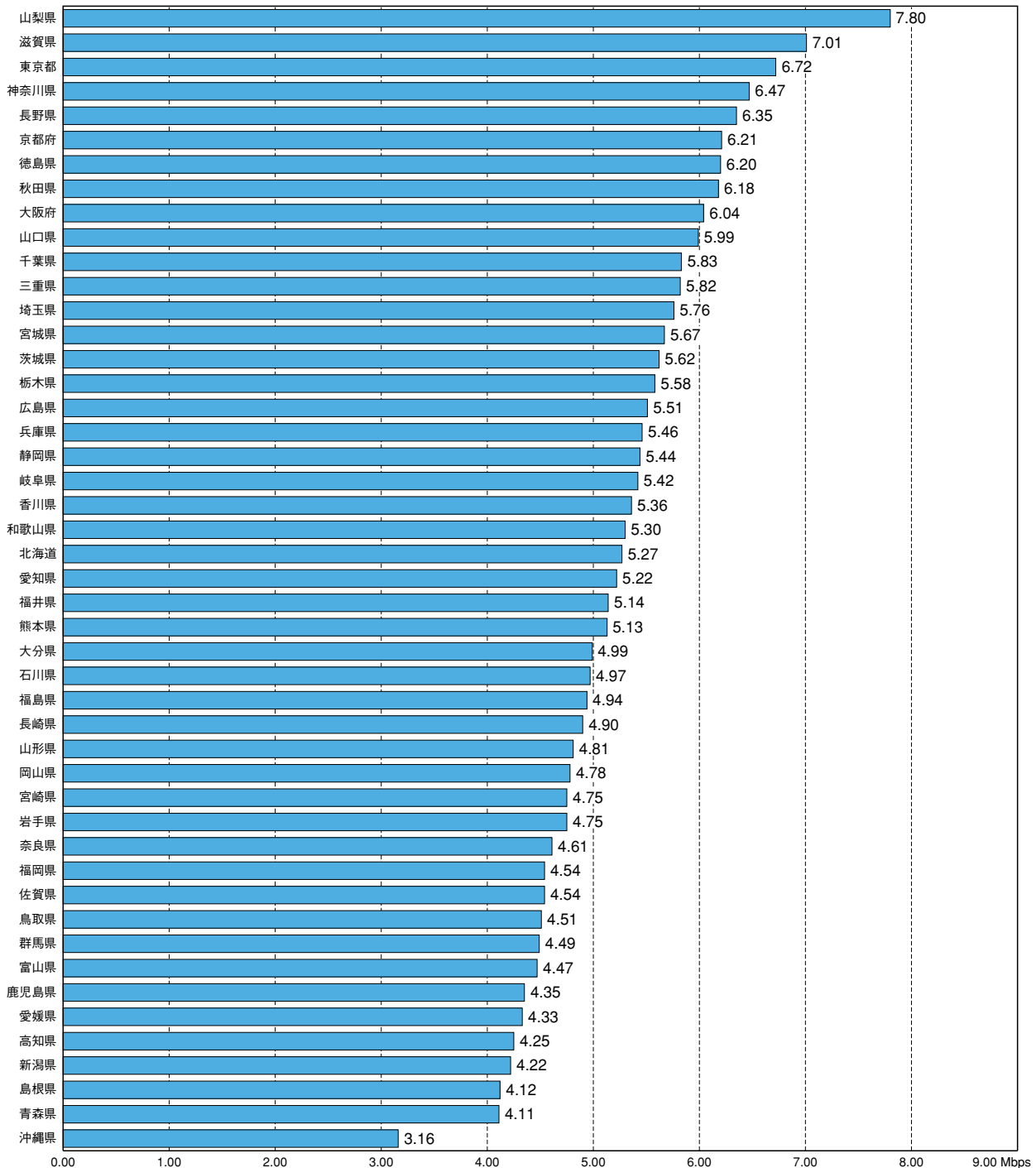
©2006 speed.rbbtoday.com

FTTHについては、1位から4位までの上位を首都圏が占めていることに加えて、ベスト10に関東の6都県が入り、各通信業者のサービスが集中する関東の優位が見られる。トップの東京都（46.18Mbps）と最下位の沖縄県（9.86Mbps）の差が5倍近くあることには改善が待たれる。

実測スピード

ADSLは九州以南のスピードアップが課題

資料4-1-14 都道府県別実測平均 (ADSL)



©2006 speed.rbbtoday.com

ADSLについては、都道府県ごとの測定母数に加えて、地方の局舎の設置条件を考慮する必要があるが、九州以南と四国の2県を除くと、順位には地域性は見られない。全国平均のスピードアップを目指すのであれば、九州7県と沖縄、高知、愛媛の各県の環境改善が効果的なのではなかろうか。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp